

# 2023年第3四半期の国際収支統計

2023年11月20日 台湾中央銀行発表（仮訳）

## ◆概要

2023年第3四半期の国際収支全体は、経常収支が272.2億米ドルの黒字、金融収支が256.2億米ドルの純資産の増加、中央銀行準備資産が10.1億米ドルの増加となった。

## ◆内訳

### （1） 経常収支

経常収支の黒字額は、前年同期比ベースで51.7億米ドル増となった。経常収支の主要項目に関する説明は以下のとおり。

- ①貿易収支は、301.1億米ドルの黒字で、前年同期比123.0億米ドル増加。世界経済が減速する中、輸出のマイナス成長が継続し、輸入も国際的な資源価格の下落や企業の保守的な在庫計画により減少した。全体で、輸入が輸出よりも減少した。
- ②サービス収支は、昨年同期の32.9億米ドルの黒字から44.0億ドルの赤字に転じた。主な要因は貨物運送収入の減少と旅行支出の増加。
- ③第一次所得収支は、26.9億米ドルの黒字で、前年同期比9.1億米ドル増加。主な要因は、銀行の海外利息収入の増加。
- ④第二次所得収支は、11.9億米ドルの赤字で、赤字幅は前年同期比3.6億米ドル拡大。主な要因は、労働者の海外送金の増加。

### （2） 金融収支

金融収支の主要項目に関する説明は以下のとおり。

- ①今期の直接投資は、純資産が59.1億米ドル増加。このうち、居住者による対外直接投資は60.9億米ドル、外国資本による対内直接投資は1.8億米ドルの純増。
- ②証券投資は、純資産が351.9億米ドル増加。このうち、居住者による対外証券投資は、156.2億米ドルの純増。主に民間部門の外国債権の持分増加によるもの。非居住者による証券投資は195.7億米ドルの純減。主に外資の台湾持ち株量の減少によるもの。
- ③金融派生商品は、純資産が8.7億米ドル増加。主にその他金融機関が金融派生商品の処分による損失を負担したために負債が減少したことによるもの。
- ④その他投資は、純資産が163.4億米ドル減少。主に銀行の海外支店の預金が減少したことによるもの。

### （3） 2023年第1四半期から第3四半期までの国際収支概況

2023年第1四半期から第3四半期までで、経常収支が687.5億米ドルの黒字、金融収支が576.8億米ドルの純資産の増加、中央銀行準備資産が109.5億米ドルの増加となった。

（了）

(億米ドル)

### 国際収支の推移

